



加悦谷 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

令和6年度vol.2 (7月)

題字：書道部 荒田 幸弥 (1年) 作

かやだにまつり

加

悦谷学舎第1体育館で、5月12日(日)に、3年総合的な探究の時間の一環として、「子育てはみんなでやる町にしたい!」と高校生が考えた「かやだにまつり」を開催しました。事前に作成したチラシを与謝野町内の認定こども園・保育所にお配りし、当日は96組(のべ263名)の方々に御来校いただきました。

体育館内では、高校生が主体となって考えた子育てを応援する取組内容を開催しました。昨年度から4グループが、地域のお店に協力をお願いしたり事前にのだがわこども園様に御協力をいただいたりして、地域の皆様と連携しながら準備を行ってきました。

当日参加の高校生ボランティアスタッフも加わり、生徒が受付や誘導、こどもの遊び補助やクッキーづくりに参加することで、来校いただいた皆様に笑顔になっていただけたことと思います。同時に主体となった高校生自身も笑顔で活動に取り組み、生徒自身のキャリア形成の一助となったと感じています。御協力、御来校ありがとうございました。



芸術鑑賞会(古典芸能)

宮

津学舎第1体育館で6月5日(水)に、芸術鑑賞を行いました。今年度は宮津天橋高校になって初めて両学舎合同での開催となり、両学舎の全校生徒が宮津学舎の体育館に集まりました。今回は、吉本興業株式会社の落語家林家菊丸様、落語家桂三幸様、京都府住みます芸人木下弱様、漫才師アキナ様、漫才師藤崎マーケット様、芸人木尾モデル様をお迎えし、落語・漫才を鑑賞しました。

オープニングから、MC担当の木尾モデルさんの筋肉芸で会場が盛り上がり、その勢いのまま漫才・パフォーマンス・落語が続き、ずっと笑い声が体育館に響き渡り、1時間半の鑑賞会があつという間に終わりました。本校教員と一緒にネタをしたり、生徒達と交流したりと、私達をずっと楽しませてくれました。また、ネタ中のトラブルも笑いに変える芸人さんのアドリブ力の高さを肌で感じ、プロの凄さを改めて実感しました。

ワークショップの落語体験では、林家菊丸様に指導していただき、宮津学舎の小谷哲平さん(3年)が小噺を体験し、加悦谷学舎の山本和洋さん(1年)が落語の小道具である手拭いを使って鼻をかむ仕草を体験し、加悦谷学舎の谷口虹輝さん(1年)が扇子を使ってうどんを吸る仕草の体験をしました。落語家の所作を真似することは想像以上に難しく、高い演技力と表現力を学ぶことができました。

終演後、宮津学舎の生徒会長白敷拓人さん(3年)から「生で見るお笑いは想像以上に迫力がありました。人を笑顔にする仕事に全力で取り組まれている姿はとても格好良かったです。たくさんの笑顔を届けてくださりありがとうございました。」とお礼の言葉を述べ、加悦谷学舎の生徒会長今井光さん(3年)から花束を贈呈しました。



教育実習(卒業生の活躍)

5

月27日(月)~6月14日(金)、令和6年度教育実習を行いました。加悦谷学舎の前身である加悦谷高校卒業生3名が教育実習(保健体育科)に参加しました。

実習の初めでは授業見学を通して授業を進めるポイントを学び、その後には体育やスポーツの授業を担当しました。ホームルームでは担任として日々の連絡事項の伝達や清掃指導を行いました。



1年生性に関する教育講演会

6月21日(金)5・6限、中尾勇守様を講師としてお招きし、1年生を対象に「性に関する教育講演会」を行いました。「LGBTQについて ～だれもが『らしさ』を発揮できる社会をつくる～」という演題で、御自身の経験や、自分の性で自分らしく生きることなどについて講演を聴きました。マイノリティとはどういうことかを、生徒たちの身近なもので例えたり、中尾様自身の経験についてお話いただいたり、非常にわかりやすく生徒たちも聞き入っていました。

生徒の感想からは「誰もがマイノリティな一面をもっている。他者との違いがあるから、その人の良さが生まれる。これからも自分と他者との違いを大切にしていきたい。」「自分らしさ」を持続けること、周りの人がその人らしさを引き出せる環境をつくることを大切にしていきたい。」などの感想がありました。



部活動の実績

<両丹総体>

5月18日(土)に行われました、令和6年度両丹総体の結果です。
男子総合3位・女子総合2位
[陸上競技] 男子上級優勝/下級優勝 女子上級優勝/下級優勝
[バレーボール] 男子上級3位 女子下級2位
[バスケットボール] 女子上級2位/下級3位
[ソフトテニス] 女子下級2位
[卓球] 女子上級3位
昨年の男子総合4位・女子総合2位を超える成績を見事収めることができました。

<陸上競技部>

第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 近畿地区予選会が6月13日(木)～16日(日)の4日間にかけて、大阪府のヤンマースタジアム長居・ヤンマーフィールド長居で行われ、本校からも京都府予選会を勝ち抜いた7名が出場しました。
出場選手はこれまでの練習の成果を出し切り、近畿大会という大舞台で自己ベストを大幅に更新する場面も見られました。

<バスケットボール部>

インターハイ両丹予選の試合結果

○男子	○女子
2回戦 vs東舞鶴 ○	2回戦 vs東舞鶴 ○
準々決勝 vs福知山成美 ●	準々決勝 vs綾部 ●
4位決定戦 vs綾部 ●	4位決定戦 vs西舞鶴 ●
最終結果5位	最終結果5位

インターハイ京都府予選

○男子	○女子
1回戦 vs同志社国際 ●	1回戦 vs西京 ●

<丹後音楽発表会>

6月15日(土)、京都府丹後文化会館で丹後音楽発表会があり、本校から琴部(宮津学舎)、合唱部(加悦谷学舎)、吹奏楽部(両学舎)が参加しました。

4月から新体制としてスタートを切り、初めてのコンサートということで緊張や不安もありましたが、多くの来場者に観覧いただき、日頃の練習の成果を出し切ることができました。



<ウエイトリフティング部>

6月15日(土)・16日(日)にジェイテクトアリーナ奈良で第57回近畿高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会が行われ、本校から男子2名が出場しました。
男子89kg級 長島広明(1年)
スナッチ120kg クリーン&ジャーク145kg トータル265kg 1位
男子96kg級 新治薦多朗(3年)
スナッチ90kg クリーン&ジャーク105kg トータル195kg 5位

全国高等学校総合体育大会は8月2日(金)～5日(月)に長崎県諫早市小野体育館にて開催され、2名とも出場します。応援よろしく願いいたします。



体験セミナーのお知らせ

令和6年8月2日(金)午前8時50分～午後0時

宮津天橋高校加悦谷学舎の体験セミナーを実施します。

体験授業や部活動を通して加悦谷学舎の魅力を伝えます。中学生の皆さん、そして保護者や中学校教員の皆様、ぜひ御参加ください。

今、加悦谷がNEW TYPE



京都府与謝郡与謝野町字三河内 810
電話 : 0772-42-2171
FAX : 0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の様子なども更新中！
Web サイトも御覧ください

宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード



高校インスタの
二次元コード



@MIYAZU_TENKYOU_HS